

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

「安全で安心できる鉄道会社」の構築に向けて 粉骨砕身奮闘していこう!

皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は本社総支部に対しまして、各級機関役員、そして組合員の皆様には多大なるご支援・ご協力を頂いていることに対し、改めて感謝と御礼を申し上げます。

さて、昨年は鉄道輸送の根幹である安全、そして仲間の命について考えさせられる年でした。昨年2月に糸崎駅構内で発生した協力会社見張員の触車死亡事故。同じく9月に福知山駅構内で発生した協力会社社員の建設重機による圧死死亡事故。そして本社総支部に関わる重大労災として、大阪電気工事事務所が管轄する北陸新幹線延伸に伴う南福井駅構内において、協力会社社員が全身の8割をやけどするという、感電労災事故が発生しました。

JR西日本会社そしてJR西労組の、安全の原点でもある福知山線列車事故から12年が経過しても、依然危険な事象が発生しており、安全確立への取り組みは未だ道半ばであると言えます。ルールがあっても守らない、守れない状態が協力会社を含めた現場実態としてあるのであれば、そのルールを検討し推進していく本社間接部門に働く我々は、仲間の命を守ることを最優先としつつも現場実態に見合ったルールの策定、見直しを推進していかなければなりません。

また、本社総支部には、患者様や地域医療の拠点として、日々高い緊張感の中で業務をされている大阪鉄道病院、そしてホテルや物販飲食といった、グループ会社運営に関わる組合員も多くいらっしゃいます。鉄道の安全はもとより、医療の安全や食の安全などについても、引き続き感度を高め「安全で安心できる鉄道会社」の構築に向けて、粉骨砕身奮闘していこうではありませんか。

加えて、昨年は本社でも一緒に仕事をした仲間が、自

らの命を絶つという非常に悲しい事象が発生しました。かつて、2012年、異常ともいえる長時間労働とおそろかな労働時間管理の一つの原因として、本社総支部の仲間が自らの命を絶つたことを忘れてはなりませんし、業務過多や非常に辛いプレッシャーにより、自らの命を絶つた仲間が多くいることを忘れてはなりません。昨日まで一緒に仕事をしていた仲間が、翌日にいなくなることを皆さん想像してみてください。組合活動の原点でもある「日々の世話役活動」、その中でも簡単に誰でも出来る、悩んだり、困ったりしている仲間に対する感度を上げ、声を掛け、手を差し伸べることを是非、組合員の皆さんにお願いしたいと思います。

また、不幸な事象の全てに当てはまる訳ではありませんが、ハラスメントの加害者が会社に残り出世を続け、被害者が職場や会社を去る、メンタル不全に陥り長期離脱する、最悪の場合、自らの命を絶つようなことは、絶対に許さない。このような事象が発生した、発生している状況を労働組合としてキャッチした場合は、徹底的に会社と議論し然るべき対応をしていくことをお約束します。

次に働き方改革についてです。本社総支部は、様々な取り組みを先んじて取り組んできましたが、依然として業務整理、仕事の進め方が見直されないまま、「早く帰れ」が先行しているグループや、管理者がいると聞き及んでいます。皆さんに再認識頂きたいのは、「時間外労働削減のため」ではありません。皆さんが健康で働きがいを持って業務に励み、会社と共に成長し、より効率よく業務をこなすことで、余裕時間を活用したスキルアップ向上

や、家族や恋人との時間に費やし幸福度を上げることで、明日からの業務や生活の好循環、活力に繋げることです。もちろん、業務過多である実態を解消するには、経営幹部や部門長の大胆な決断(スクラップアンドビルド)が必要であり、中央本部とも連携を図りながら、業務量削減や業務量に見合った適正な要員配置について、しっかりと議論していきます。是非、様々な課題に対して「他人ゴト」ではなく、「自分ゴト」、そしてチームとして最善の成果を出せるように「みんなゴト」として何事も捉え、次代へ正しく明るい道筋を創っていこうではありませんか。

さて、私事ではありますが、年齢制限により本社総支部執行委員長として残された期間が数か月となりました。組合役員として最後の年、本年7月11日～13日で開催される第30回定期中央本部大会を、本社総支部が初めての準備地本として引き受けることになりました。皆様が本社総支部らしいと感じて頂けるような、そして実りある定期中央本部大会となるよう老骨に鞭打って、時には「鬼」となり、残された期間を後輩組合員の指導、育成に力を入れていきたいと思っています。申年、酉年、そして今年は戌年。桃太郎ならぬ書記長のカバの下に仲間が揃います。鬼(私:委員長)退治に向けて、次代を担う若手が鬼を倒し、新たなJR西労組運動に邁進すること、組合員目線で課題解決に向け、精一杯頑張ることをお誓い申し上げますとともに、本社総支部に対する皆様の引き続きのご理解とご支援をお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。共にかんばりましょう。

西日本旅客鉄道労働組合

本社総支部

執行委員長

早稲田 雅文

本年も一年間よろしくお願ひいたします [執行部一同]

執行委員長 早稲田 雅文
副執行委員長 栢田 哲也
副執行委員長 橋口 広喜
書記長 蒲 浩志
企画部長 野末 岳詩
政策調査部長 津田 晃宏
福祉対策部長 中川 大輔
企画部担当部長 柏井 裕美
企画部次長 菊池 優依
企画部次長 福田 雄一郎
組織部長 小林 拓矩

組織部担当部長 越島 正規
組織部担当部長 高村 友絵
組織部担当部長 浦 琢馬
組織部次長 上田 知保理
組織部次長 佐々木 桂一
業務部長 土田 栄治
業務部担当部長 早田 良平
業務部担当部長 池田 奈津子
業務部担当部長 小西 秀誉
業務部次長 宮下 純平
業務部次長 片岡 祐太

ユニプロ部長 松岡 祐樹
教育・レク部長 東野 智史
ユニプロ部次長 村山 元基
ユニプロ部次長 宮里 尚太
ユニプロ部次長 松本 健史
特別執行委員 江上 忠義
特別執行委員 齊野 佑介
特別執行委員 原田 雄太
特別執行委員 廣松 佑一
会計監査 田渕 大輔
会計監査 津田 洋介